



報道関係者各位

株式会社コンピュータ・ニュース社

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-18-14本郷ダイヤビル6F

TEL 03-4236-5200 FAX 03-3818-3006

本件に関するお問い合わせは下記をお願いします。

BCN総研 北村 憲正

<http://www.computernews.com/marketview>

## 次世代携帯サービスで注目を集める「動画コンテンツ」

株式会社コンピュータ・ニュース社（本社：東京都文京区、代表取締役 奥田喜久男）の市場調査部門であるBCN総研がホームページ上で行ったアンケート調査によると、次世代携帯電話で利用してみたいサービスとして、「動画の受信・再生」や「動画の撮影」が注目を集めていることがわかった。FOMAをはじめとして、次世代携帯電話は加入者が伸び悩んでいるが、動画コンテンツの充実で普及は一気に加速しそうだ。

\*BCN総研は、東名阪のパソコン大手販売会社12社（エイデン、大塚商会＝ランド、グッドウィル、コンプ100満ボルト、コンプマート、CSKエレクトロニクス＝T・ZONE、上新電機、ソフマップ、九十九電機、ニノミヤ、ピックピーカン、ワンダーコーポレーション＝50音順）522店舗（2002年04月01日現在）の日次販売データをデイリーで収集し配信するBCNランキングを公表しています。このデータをもとに、PCリテール市場の動向を分析したニュース配信を行っています（毎月第2、第4金曜日の発行となります）。

BCN総研では携帯電話ユーザーを対象に次世代携帯電話サービスに関するアンケートを行い、「動画」、「音楽」、「TV映像受信」など様々なサービスの利用意向を聞いた。その結果、動画関連の利用意向は高く、「動画の受信・再生」、「動画の撮影」で6割を超える高い利用意向を示していることがわかった（図1、2）。

ただし、「携帯電話を買い替えるきっかけ」としては、「使用中の電話が古くなった時」が67.8%でトップとなり、「携帯電話が壊れた時」（44.2%）と続き、「新しい機種が発売された時」（20.2%）や、「新しいサービスが開始された時」（17.0%）などは総じて低く、次世代携帯電話サービスの開始に伴うユーザーの買い替え意欲は乏しいといえる（図3）。また、携帯電話を購入する（または機種変更）ときに重視する項目を仕様と機能にわけて聞いたところ、仕様では、「端末の価格」（65.2%）、「携帯電話会社」（59.3%）、「端末のデザイン」（55.6%）が上位に上がり、「通話エリア」も42.8%と重要なファクターになっている（図4）。重視する機能では「メール機能」が83.2%、次いで「インターネット機能」（59.7%）、「デジタルカメラ機能」（30.8%）となった。「JAVA機能」や「GPS機能」、「音楽機能」は2割前後にとどまっている。

各キャリアの次世代携帯電話サービスをみると、現状では普及には至っていないが、メール機能と結びつけた動画関連サービスの充実と全国規模でのサービス展開により、普及は一気に加速しそうだ。

### 【調査概要】

調査期間：2002年4月12日～16日 調査方法：弊社ホームページ（「WebBCN」）でのアンケート 有効回答：2,697件

### 【回答者のプロフィール】

性別：男性54.2%、女性45.8% 平均年齢：36.9歳

現在利用している携帯電話会社：NTTドコモ 52.0% J-Phone 23.0% au 17.3% ツーカー 7.7%

\* 本リリースについて、今後メールでの配信をご希望の方がいらっしゃれば、対応させていただきます。

赤島までご連絡下さい（[akashima@bcn.co.jp](mailto:akashima@bcn.co.jp)）。

図1 次世代携帯電話でやってみたいこと  
(動画の受信・再生)

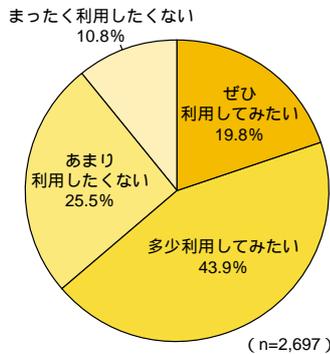


図2 次世代携帯電話でやってみたいこと  
(動画の撮影)

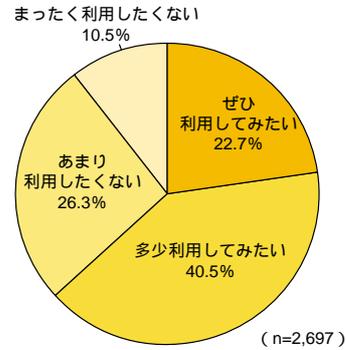


図3 携帯電話を買い替えるきっかけ

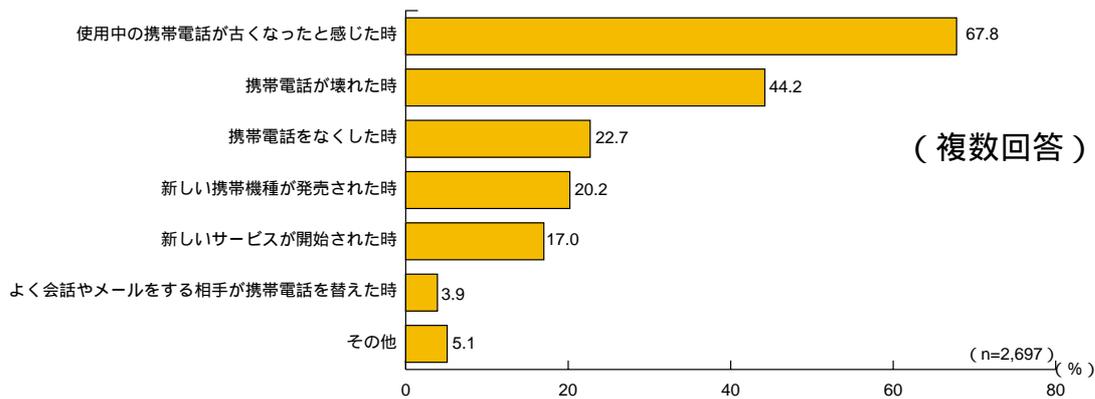


図4 携帯電話購入時(買い替え時)に重視する仕様(上段)と機能(下段)

